



れんごう 東部地域協議会

■発行
佐賀市神野東 4-7-3
TEL(0952)33-3803 FAX(0952)33-3809
発行人 永石 龍
Mailto:rengo-toubu@saga.jtuc-rengo.jp

東部地協第18回の定期総会において、新議長として就任させていただきました。新議長として就任させていただることになり度の新議長として就任させました、全電線・大電労組の橋本と申します。私は昨年度の総会をもつて新議長として就任し、新役員挨拶の中でこれまで地協運動の基礎を築き上げてきた諸先輩方



新議長 橋本 京介

の運動を守りつつ、新たな運動にも果敢にチャレンジしていく」との表明をさせていただきました。コロナ禍により実施を見送った活動などは、昨年度の後半から従来通り実施できる状態になりましたが、その活動が、私たちは組織力強化や連帯をより深めることができるように1点1点確認し、幹事会にてご提案し実行してきました。加盟組織へのアンケート調査方法の変更・メニュー開催や、

の運動を守りつつ、新たな運動にも果敢にチャレンジしていく」との表明をさせていただきました。コロナ禍により実施を見送った活動などは、昨年度の後半から従来通り実施できる状態になりましたが、その活動が、私たちは組織力強化や連帯をより深めることができるように1点1点確認し、幹事会にてご提案し実行してきました。加盟組織へのアンケート調査方法の変更・メニュー開催や、



2024新四役の挨拶

列島クリーンキャンペーンの取り組み・地場民間労組交流会の開催方法見直しなど、一定の評価はいただけたものと考えています。しかし、現状に満足することなく更なる

更なる組織基盤の強化と運動の変革を!

【総会出席者】来賓18名・代議員43名・特別代議員3名・執行部27名・青年委員会4名・事務局1名の合計96名

11月11日(土)16時、佐賀市の「ホテルマリターレ創世」において開催した総会は、UAゼンセン・フランスベッド労組の小池代議員と運輸労連・ヤマト運輸労組の市丸代議員を議長団に選出し、連合佐賀の松尾事務局長から連帯の挨拶を受けた。

その後、2023年度経過報告・決算報告を承認し、2024年度活動方針・予算・役員のすべての議案が満場一致で採択された。結びとして、新議長の橋本議長による力強い「団結ガンバロー!」で定期総会を締めくくり終了した。

仲間の輪を広げ安心社会を目指す!

「社会を新たなステージへとも歩もう、ともに変えよう」とともに歩もう、ともに変えよう



すべての働く者の為に
団結してガシバロコ!

2024年度地協四役

役職	氏名	産別	単組
議長	橋本 京介	全電線	大電労組
副議長	上吉 祥平	UAゼンセン	フランスベッド労組
副議長	粟津 弘	ゴム連合	ムーンスター労組
副議長	細川 金也	自治労	県職連合
副議長	梅田 博文	情報労連	NTT労組
副議長	福田 成洋	全水道	佐賀水道労組
副議長	今泉 浩之	電機連合	戸上電機労組
副議長	渡邊 浩	電力総連	九電ユニオン
事務局長	永石 龍	自治労	県職連合
事務局次長	内橋 史貴	自治労	佐賀市職労
事務局次長	磯村 健太	自治労	鳥栖市職労

昨年度は長年地協運動を支えて頂いた役員の方々が退任され、議長・事務局長同時交代の年でもあります。しかし、現状においても地協の屋台骨

退任役員

・峰松弥雲様(前副議長)
・井形貴宏様(前幹事)
・秋永梨沙様(前監査)

ご尽力を賜り、感謝申し上げます。

となる事務局長が交代するなど、様々な変化があった年でした。
しかし、活動が遂行できるのは、本日この場に集まる皆さんのご協力のおかげです。
統一地方選挙対応やメーテーをはじめとした国民運動へのご参加など、あらゆる場面で積極的な参加に感謝し、2024年度も地協運動への変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

主役は俺だ！

地協青年委員会

第
29
回定期総会



鶴田青年委員長の主催者挨拶



新青年委員長 織方一生

の団結ガバーナーで総会を締めくくった。

【総会出席者】

来賓2名・代議員18名・執行部8名・事務局2名

合計34名(委任状12通)



青年退任役員

・今村俊貴様(前副委員長)

・北川慎吾様(前事務局長)

・岩永直樹様(前幹事)

・寺崎大樹様(前幹事)

・牛島康喜様(前幹事)

・井邊佑介様(前幹事)

・伊藤勇希様(前幹事)

ありがとうございました。
盛り上げていただき、
ありがとうございました。

～お知らせ～

税の相談チラシ配布行動

佐賀地区

ハローワーク佐賀
9時～10時 火・水・木・金
1月9日～2月2日

鳥栖地区

ハローワーク鳥栖
9時～10時 月・火・水・木
1月9日～2月5日

税の無料相談

佐賀地区

2月8日(木)・2月9日(金)
9時半～12時

自治労会館大会議室

鳥栖地区

2月6日(火)・2月7日(水)
9時半～12時
鳥栖商工センター
2階大会議室

鳥栖・神埼地区
佐賀三養基地
4068名

【参加実績】



佐賀地区

みんなで賃上げステージを変えよう！



佐賀地区
鳥栖地区
2534名

の意義と基本スタンス、
②取り組みに向けた基盤整備と内容、そして③連合佐賀の基本的な取り組みについて、提起を受け意見交換を行った。
参加者から「要求水準が昨年よりも上がっているが根拠は何か?」といった質問に対し、講師は「最近の物価上昇を背景としている」と答えた。
【参考実績】
①前年を上回る賃上げを目指すこと。
②賃上げを目標。
③賃上げ分3%以上、定昇相当分含め5%以上の賃上げを目安。
④中小組合で賃金実態把握出来ない場合は、1500円以上。
⑤付加価値の適正分配と「取引の適正化」
⑥『中小共闘』賃上げ水準目標9000円とし、定昇4500円と格差是正分を含め1500円以上『非正規共闘』時給1200円の企業内最低賃金協定締結を目指す。
⑦要求書の提出は、原則2月末とし、遅くとも3月末までとする。



季節の花の寄せ植え実習
鳥栖三養基地

労福協活動

田植物園の名田先生に依頼し、花の原産地や鉢植えの花を長期に保つテクニック等、ユニークな講演と「季節の花の寄せ植え実習」を楽しんだ。

セントラルの田中雄一郎店長を、鳥栖の講師は、名古屋地区労福協「ガーデニング教室を開催した。佐賀の講師は第一園芸センターの田中雄一郎店長を、鳥栖の講師は、名